

《会議・委員会等報告書》

報告者： 鵜殿 平一郎

報告区分： 部内

会議等名称： 平成24年度第7回大学院医歯薬学総合研究科ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会

開催日時： 平成24年10月23日 17時00分 ～ 18時55分

開催場所： 医学部中会議室（医学部管理棟3階）

出席者： 8名 （欠席者） 長塚委員，原田委員

議事内容：

(1) 議事要旨（8月27日開催分，9月28日持ち回り分）の確認について

委員長から，前回の議事要旨(案)（資料1）の概略説明があり，承認された。

(2) 急性リンパ性白血病を発症したレックリングハウゼン病患者におけるNF1遺伝子の検索

研究責任者： 岡山大学病院 助教 近藤 英生

審議の結果，申請書等の字句・文面を一部修正の上，「資料を連結可能匿名化とすること。」を条件に，承認することとなった。

(3) 標準化学療法治療歴を有する進行又は転移性のMet陽性非小細胞肺癌（NSCLC）患者を対象に，オナルツズマブ(MetMAb)とタルセバ®（エルロチニブ）併用の有効性及び安全性を評価する，第Ⅲ相ランダム化多施設共同二重盲検プラセボ対照試験

研究責任者： 岡山大学病院 教授 木浦 勝行

審議の結果，継続して審議することとなった。

(4) 迅速審査

1) 思春期・若年成人急性リンパ芽球性白血病におけるトランスクリプトーム解析(ALL202U-EWS)

研究責任者： 岡山大学病院 助教 近藤 英生

審議の結果，申請書等の字句・文面を一部修正の上，「研究実施期間を3年以内とすること。」を条件に，承認することとなった。

2) StageⅢ結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験付随研究

研究責任者： 大学院医歯薬学総合研究科 教授 藤原 俊義

審議の結果，承認された。

(5) その他

①次回の開催について

次回開催予定日 平成24年11月27日（火）大学院医歯薬学総合研究科疫学研究倫理審査委員会終了後～